

# 結末

3年 B組  
学級役員班

## 3Bを振り返って

私たちが受験生は、たくさん勉強しなければならぬ。しかし、「勉強が好きだ」という人は少ないと思う。そこでおすすめめの勉強法を紹介する。

一つ目は、明確な目標や制限時間を設けることである。その効果として勉強ゲーム感覚で集中して勉強することができる。

私たちが三年B組でいられるのは、あじどれくらいなのだろうか。B組は個性の強いクラスだ。B組としてはもちろん、個々としての個性も強い。でも、そんなB組だからこそ体育祭や合唱などの協調性が求められる行事でのまとまりや達成感はずまじかった。結果が伴わなくても、そこで得られたものは少なからずあったと思う。B組を改めて振り返ってみると、そういう行事で得たもの

をきつければ、成長していったのだなと三年B組になったばかりの頃と比べるとより強く思われる。振り返り始めると語ることは全くもってつきないのだが、それほど濃く実のある一年間は間違いない私たちが財産になるだろう。

B組で過ごした日々は楽しいことばかりではなかった。個々の個性が強い故にぶつかり合うことだって少なからずあった。それでも総括して楽しく勉強するためのものがあるが環境づくりも大切である。いつやるのか何をどのようにするのかは自分に合う方法を探ることが必要である。

「夢を見るから、人生は輝く。(モーツァルト) 未来の自分のために今のうちに勉強しておくことが大切であるはずだ。

### オススメの勉強法

時間勉強したら、漫画を読む。など。

これら二つの方法は案



しかつたと言えるのは、やはり、それ以上にB組が楽しく愉快で悦ばしいクラスであったことの証明ではないだろうか。

みなさんは、読書(本)についてどう考えるだろうか。私は本というものは新たな知識、新たな考え、新たな気付きを与えてくれる希有存在だと思ふ。

最近ではインターネットなどでもそのよやほり本(紙)というものは教授された存在なのだと考える。その理由としては二つあり、一つは紙をめくるという

### 受験を制する

後期に入り、最近では部活を引退して受験に切り替えるといった人も増えてきた。そんな三年生の重大イベントともいえる受験は、制度が大きく変わっている。

受験で大きく変わった点は、二〇二二年度より「学校裁量問題」を廃止し、配点が一〇〇点満点解答時間が五分に変わったというところだ。学校裁量問題とは、公立高校入試で出題される国語

、数学、英語の問題の一部を難易度の高い問題にするというものである。学校裁量問題が廃止されたのは出題されてくる問題内容は、「思考力、判断力、表現力」を重視した内容になる、と報じられている。よって、学校裁量問題と同等に単なる暗記だけでは解くことができない思考力が必要で問題が出題される可能性が高いといえる。

今回の変更が行われた

### 秋

### 読書

作業だ。めんじくさいと思ふ人もいるだろう。でも、この作業がより本の良さを引き立てていると思ふ。

二つ目は、ページをめくっていき紙の量が減っていくというものだ。残りのこの量でどんな展開になるのだろうか。ぜひ考えるのも楽しいだろう。みなさんも本を読んでおられ新しいことに気付けると思ふ。

のは「思考力、判断力、表現力」を全学生が培えるようにするためである。これらは急速に変化を続ける現代では、ますます重要性が高まっている能力である。このことから入試をあまりネガティブに捉えず、前向きに新たな学習内容を取り組んでいくことが大切である。



### 今話題の

最近、尾田栄一郎のONE PIECEの映画「FILM RED」が公開された。それと同時に注目されているのが主題歌、声優を担当したAdoさんだ。Adoさんは劇中に出てくる「ウタ」というキャラクターの歌唱を担当している。Adoさんの歌った曲は動画サイトでの再生回数が多くどれも人気がある。これからの注目して追ってほしい歌手の一人だ。

### 編集後記

「結末」の由来はB組の結束を高める、団結力を示すというものである。この新聞を書いて、改めてB組を振り返ることができて卒業まで残り少ないのが名残りおしくなつた。残りの期間、受験に向けて高校に向けて更に高めたいと思ふ。